

→
Don't go to hell!
Go to Hill!
and pick up a flower!

地獄に行くな!
丘に行け! —そして花を摘め!

名古屋造形大学既卒者や、本学にまつわる若いアーティスト達による作品展だ。Go to Hell! (地獄へ堕ちろ!) の意味としては「くたばれ!」「ちくしょうめ!」だが [e] が [i] になっただけで希望の言葉となる。アートとして思考し、アートとして成立させる作業は、丘に登り、そして花を探し摘むということだ。以前学生がノートに書かれた落書きのスペル間違いを見つけ、留学生も交えたゼミのみんなで笑った。

Vol.1

期間/2015年10月30日(金)~11月23日(月・祝)

会場/アートラボあいち大津橋 3F(開館日:金、土、日、祝)

アートラボあいち長者町 4F・5F(開館日:木、金、土)

開館時間/11:00~19:00(金曜は20:00迄)

出品作家/大杉好弘、小粥幸臣、鈴木雅明、佐野友美、堀口葵、山本祐理子

主催/名古屋造形大学、あいちトリエンナーレ実行委員会

Vol.2

期間/2015年11月16日(月)~11月27日(金)

会場/名古屋造形大学 D-1ギャラリー・D-2ギャラリー <http://www.nzu.ac.jp/res/access/>

開館時間/9:00~18:00(最終日は15:00迄)

出品作家/大杉好弘、鈴木雅明、茶谷麻里、長瀬崇裕、前田真梨恵、松永美穂、丸山ナオト

主催/名古屋造形大学

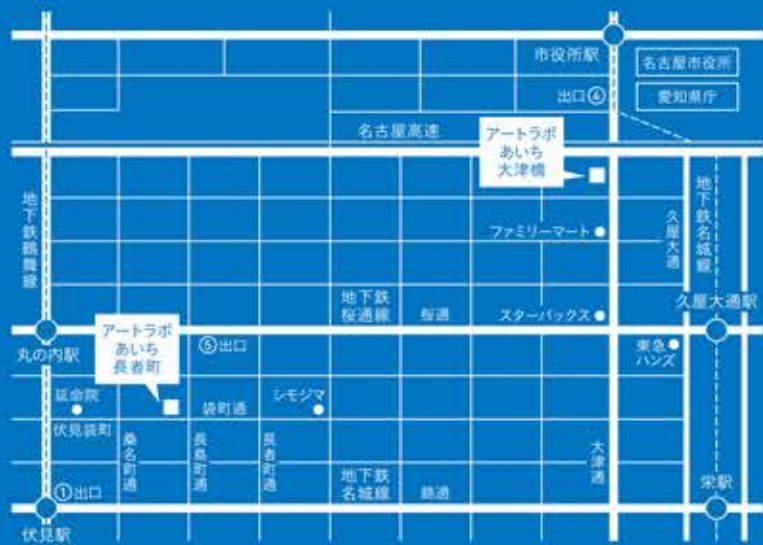
ALA アートラボあいち
芸術大学連携プロジェクト
AICHI TRIENNALE 2016 rainbow caravan

このプロジェクトは、あいちトリエンナーレ2016に向けて、愛知県立芸術大学、名古屋芸術大学、名古屋造形大学が参加して実施しています。

アートラボあいち大津橋 ART LAB AICHI Otsubashi
名古屋市中区丸の内三丁目4-13 愛知県庁大津橋分室2階、3階 TEL:052-961-6633
場所/愛知県庁大津橋分室2階、3階
アクセス/地下鉄名城線「市役所」4番出口より徒歩5分
地下鉄桜通線・名城線「久屋大通」1番出口より徒歩8分

アートラボあいち長者町 ART LAB AICHI Chojamachi
名古屋市中区錦二丁目7-20 旧玉屋ビル3階~5階
場所/旧玉屋ビル3階~5階
アクセス/地下鉄東山線「伏見」1番出口より徒歩5分
地下鉄桜通線「丸の内」5番出口より徒歩8分

<http://www.artlab-aichi.com>



→
Don't go to hell!
Go to Hill!
and pick up a flower!

地獄に行くな!
丘に行け! —そして花を摘め!

大杉 好弘
OSUGI TAKAHIRO

小粥 幸臣
OGAI YUKIOMI

鈴木 雅明
SUZUKI MASAHIRO

佐野 友美
SANO YUMI

堀口 葵
HORIGUCHI AOI

山本 祐理子
YAMAMOTO YURIKO

茶谷 麻里
CHADANI MARI

長瀬 崇裕
NAGASE TAKAHIRO

前田 真梨恵
MAEDA MARIE

松永 美穂
MATSUMI MIHO

丸山 ナオト
MARUYAMA NAOTO

【会場】
アートラボあいち大津橋
アートラボあいち長者町
名古屋造形大学
D-1ギャラリー・D-2ギャラリー

Artists 出品作家

大杉 好弘 OSUGI TAKAHIRO

〈略歴〉
 1984年 愛知県生まれ
 2008年 名古屋芸術大学美術学部絵画科版画コース 卒業
 2010年 愛知県立芸術大学 大学院 美術研究科 美術専攻 油画・版画領域 修了
 2015年 名古屋造形大学非常勤講師
 〈展覧会〉
 2011年 大杉好弘展 (GALLERY APA/愛知県/名古屋市) / Fresh2011 大杉好弘展 (伊勢現代美術館/三重県/度会郡), 2014年 大杉好弘展-不確かな景色-(アートハウスあいち/愛知県/名古屋市), 2015年 群馬青年ビエンナーレ2015 (群馬県立近代美術館/群馬県/高崎市) / トーキョーワンダーウォール公募2015入選作品展 (東京都現代美術館 / 東京都/渋谷区)

〈ステイトメント〉
 現実として見えるものがイメージになり、見えないイメージが現実のものになる。ふとしたときに手に入れた玩具たちや旅行での写真たち。見えるものを組み合わせ、ときには見えないものや景色を合わせることで不確かな現実がそこにあって、そのなかで確かに見えるものや確かな空気を感じとっていきたい。



佐野 友美 SANO YUMI

〈略歴〉
 1988年 愛知県生まれ
 2012年 名古屋造形大学洋画コース 卒業
 2014年 名古屋造形大学大学院造形研究科造形専攻 修了
 〈展覧会〉
 2012年 佐野友美・久常未智展-二人のアトリエから-(GALLERY GOHON / 愛知県 / 名古屋市) / 佐野家 (star editions / 愛知県 / 名古屋市), 2014年 お・も・ひ・で (YEBISU ART LABO / 愛知県 / 名古屋市), 2015年 Fresh2015 佐野 友美 展~海辺の2人、3つのコーカーイ- (伊勢現代美術館 / 三重県 / 伊勢市) / seesawとK氏のコレクション展 (see saw gallery / 愛知県 / 名古屋市)

〈ステイトメント〉
 手を動かしながらなにかをつくる。わたしも知らなかったものたちが生まれてきて、それはとてもたのしい。わたしのすべてを栄養源にして、それらはむくむくとやってくる。でてきたものたちはかわいくて笑えるものが多い！



堀口 葵 HORIGUCHI AOI

〈略歴〉
 1992年 愛知県生まれ
 2014年 名古屋造形大学造形学部総合造形コース 卒業
 〈展覧会〉
 2013年 TRANSIT 2013 現代美術国際交流展 (香港/ブフィスト大学ギャラリー/香港) / 堀美術館 H/ASCA展 愛知県3芸大 現代アート学生選抜展 (ダイテックサカエビル展示場/愛知県/名古屋市) / TRANSIT 2013 現代美術国際交流展 in Nagoya (名古屋造形大学D2・D3ギャラリー/愛知県/小牧市), 2015年 Shift Cube 2015 VOL.31 堀口葵展 shower room (文化フォーラム春日井/愛知県/春日井市)

〈ステイトメント〉
 素材感を重視し、異素材を組み合わせたときに生まれる質感を手がかりに作品制作をしています。制作途中で感じたことや、その後でなぜ自分がこの組み合わせや形状を作ったのかを拾い損ねないよう、注意して考えます。



山本 祐理子 YAMAMOTO YURIKO

〈略歴〉
 1987年 熊本県生まれ
 2011年 名古屋造形大学総合造形コース 卒業
 2013年 名古屋造形大学大学院造形研究科 修了
 〈展覧会〉
 2011年 けいはんな Wander Art 2011 (けいはんな記念公園 水景園/京都府/相楽郡), 2012年 美系優秀 (春日井文化フォーラム/愛知県/春日井市), 2014年 WOODS LAND GALLERY 2014 (美濃加茂市民ミュージアム 野外/岐阜県/美濃加茂市), 2015年 山本祐理子展 (春日井文化フォーラム/愛知県/春日井市)

〈ステイトメント〉
 現在取り組んでいることは、食をテーマにしたインスタレーションである。食は人の心を映し出すと考え、日々繰り返す営みや既視感のあるイメージを用いて制作する。食べることは生きることであり、そのために人間は様々な方法を編み出してきた。その食料保存方法を美術の技法として用いている。



茶谷 麻里 CHADANI MARI

〈略歴〉
 1984年 石川県生まれ
 2007年 名古屋造形芸術大学造形芸術学部美術学科学洋画コース 卒業
 2009年 名古屋造形大学大学院造形研究科造形専攻 修了
 〈展覧会〉
 2009年 曖昧な風景 茶谷麻里展 (GALLERY IDF/愛知県/名古屋市), 2010年 Flesh2010「海のある時間」(伊勢現代美術館/三重県/度会郡), 2011年 はるひ絵画トリエンナーレ アーティストシリーズ66 茶谷麻里展 (清須市はるひ美術館/愛知県/清須市), 2012年 森のかざおと (GALLERY GOHON/愛知県/名古屋市), 2015年 風まとう色 (GALLERY IDF/愛知県/名古屋市)

〈ステイトメント〉
 日々、変化する季節ごとの風景は、風や色や温度で感じるものをまとい、全てを含めて景色として感じています。目の前のながめはふとしたときに立ちあらわれてすざさっていく。強くて儚い、その時にしか感じるこのできない大切な時間をとりとめておきたいです。



長瀬 崇裕 NAGASE TAKAHIRO

〈略歴〉
 1989年 静岡県生まれ
 2012年 名古屋造形大学 総合造形コース先端表現クラス 卒業
 〈展覧会〉
 2011年 ジェネシス起源展 (阿蘇フォークスクール/高尾/熊本県/阿蘇市), 2012年 Woodland Gallery2012 (美濃加茂文化の森/岐阜県/美濃加茂市) 個展 ギャラリーMOCA/愛知県/名古屋市 / 寝覚月展 (常備荘/愛知県/小牧市), 2013年 標本の中展 (春日井文化フォーラム/愛知県/春日井市)

〈ステイトメント〉
 私は東北大地震時に津波で飲み込まれてく街の様子を見て、不謹慎ではありますが悲しいというより非現実的で悲劇的な映像を見るような興奮を感じてしまいました。なぜこんな気持ちをしてしまうのだろうと悩み、命とはなんなのか？そういった疑問が作品を作る動機になっています。今回の作品もそういった疑問の中で生まれた作品で、命の営みの中で生命が進化し続ければいつかは悲劇を迎えてしまう。そんな奇跡と絶望を合わせもつ作品です。



前田 真梨恵 MAEDA MARIE

〈略歴〉
 1986年 愛知県生まれ
 2010年 名古屋造形大学洋画コース 卒業
 2012年 名古屋造形大学大学院造形研究科造形専攻 修了
 〈展覧会〉
 2011年 第85回 国展記念展 絵画部企画展示 (国立新美術館/東京都/港区), 2012年 460人展 (名古屋市民ギャラリー矢田/愛知県/名古屋市) / 2012 4つの景色展 (松坂屋名古屋店/愛知県/名古屋市), 2013年 2013 4つの景色展 (松坂屋名古屋店/愛知県/名古屋市), 2014年 2014 4つの景色展 (松坂屋名古屋店/愛知県/名古屋市)

〈ステイトメント〉
 あの頃見えていたものたちは、いまどんなふう目に映るのだろうか。変わりゆくもの変わらないもの。現在、過去、未来、日々暮らしていくなかで出会ったものたちの記憶と記録です。



松永 美穂 MATSUNAGA MIHO

〈略歴〉
 1988年 愛知県生まれ
 2011年 名古屋造形大学総合造形コース 卒業
 2014年 名古屋造形大学大学院造形研究科造形専攻 修了
 〈展覧会〉
 2015年 はるひ絵画トリエンナーレ (清須市はるひ美術館 / 愛知県 / 清須市) / 美濃加茂アニュアル2015 (美濃加茂文化の森 / 岐阜県 / 美濃加茂市)

〈ステイトメント〉
 平面的な山の表現と身の回りにあるもので変な組み合わせ



丸山 ナオト MARUYAMA NAOTO

〈略歴〉
 1984年 北海道生まれ
 2011年 名古屋造形大学日本画コース 卒業
 〈展覧会〉
 2009年 reactivity (chopstick / 愛知県 / 小牧市) / 一巻図書企画展 (伏見地下街 / 愛知県 / 名古屋市), 2010年 pilgrim (hinten / 愛知県 / 名古屋市), 2012年 みみずとか (CAFE MURAKUMO / 愛知県 / 小牧市) / No surprises (伊勢現代美術館 / 三重県 / 南伊勢町), 2014年 46歳年後 (アートハウスあいち / 愛知県 / 名古屋市)

〈ステイトメント〉
 ぼやけた曖昧さの中に見える世界。不明瞭な境界線。その余白に何かが見える気がします。



ALA
アートラボあいち

AICHI TRIENNALE
2016
rainbow caravan

学校法人 同朋学園
名古屋造形大学
<http://www.nzu.ac.jp>